

第一学院高校奈良

フードドライブプロジェクト

受け付けなど 有志生徒活動

第一学院高校奈良キャンパスは29日、奈良市西大寺東町2丁目のならファミリーで、家庭や職場で消費し切れない食料品を持ち寄り

てもらう「フードドライブプロジェクト」ならファミリー」を行った。地域課題と向き合う「プロジェクト学習」の一環で、



同市、フードバンク奈良、ならファミリーと連携して2023年から取り組んでいる。全校で有志を募り、この日は1〜3年生約40人が参加。食料品を持ってきた人の受け付けのほか、インス

組から約127品の食料品が集まり、市内のひとり親家庭や子ども食堂に提供された。今回は市やフードバンク奈良を通じ、市役所など市内8カ所の施設で7月中旬から配布される。同校2年

29日、ならファミリーでフードドライブプロジェクトの受け付けを行う学生ら。奈良市西大寺東町2丁目のならファミリー

タント食品や菓子類など、集まった食料品の仕分け作業も行った。今年2月の実施では、132

の近藤奏宙さん(17)は「テレビでフードドライブの活動を見て自分にもできることがあればと思った。利用された方に喜んでもらえれば」と話した。